

平成 27 年度 自己評価報告書

学校法人 湘南みどり学園
日本ガーデンデザイン専門学校

目次(自己評価項目一覧)

1. 教育の理念

- 教育の理念目標を理解し共有していると思いますか
- 教育の理念目標を基に、学校の運営や教育が行われていますか
- 学校の理念や目標、将来像が生徒に周知されていると思いますか

2. 学校の運営

- 教育目的に沿った運営方針が策定されていますか
- 運営の組織に沿った意思決定が行われていますか
- 教務や財務等について、組織整備など意思疎通がされていますか
- 教育活動について、情報公開がされていますか
- 情報システムが教務や事務に有効に活用され、合理的に運営がされていますか

3. 教育の活動

- 教育の目的に沿った教育課程が編成され、策定されたもので実施されていますか
- 学科の教育課程が、体系的に編成されていますか
- 実践的な職業教育の視点でカリキュラムが開発されていますか
- 関連分野の団体や学校関係者と協議された教科内容が策定され、実施していますか
- 授業の内容に沿った到達レベルによって成績評価と、出席を含め、進級・卒業の認定を行い、これが明確にされていますか
- 成績の評価、進級、卒業認定について専任の教員や講師（非常勤講師）の意見をくみ上げ、合意されていますか
- 資格取得のための動機づけ、生徒への支援体制やカリキュラムの位置づけがされていますか
- 人材の育成の目的にそった授業や教員の確保がされていますか
- 関連分野の先端的な知識技能の習得や教員の指導力の育成などの取組みがされ、研修の機会的提供がされていますか

4. 学習の支援と成果

- 就職に対する支援と向上が図られていますか
- 資格取得の意味が理解され、動機づけられられ、取得率の向上が図られていますか
- 生徒の生活面での問題を理解し指導されていますか
- 退学率を軽減するための取組みがされていますか
- 生徒の健康管理の定期的健診がされていますか
- 生徒に対する経済的な支援がされていますか
- 生徒に対する相談が日常的に行われ、教職員に報告され、支援する体制となっていますか

5 教育の環境

- 校舎の設備、配置が生徒の安全と教育に対応できるよう整備されていますか
- 学内外の実習場、施設について、教育に対応できる整備がされていますか

- 実習や教科指導に必要な教具、工具が整備されていますか
- 防災的に対する耐久性、その他の防災上の対策がされていますか

6. 学校生活と行事

- 研修旅行計画が教育の目的に沿って実施されていますか
- ガーデンコンテスト、技能五輪大会への参加が生徒への技術向上に対応するように配慮されていますか
- その他の学校行事が適切に生まれ、生徒の意見を十分に取り入れていますか

7. 生徒の募集

- 生徒募集計画は適切に行われていますか
- 入学する生徒に適切な情報が正確に伝えられていますか
- 生徒募集活動を適確に行われているかの評価と見直しがされていますか
- 校納金など入学時あるいは進学時、そして行事費など妥当なものとなっていますか

8. 財務

- 学校の財務基盤が安定していますか
- 学校の予算が適切に執行されていますか
- 財務についての会計の処理と監査が適正に行われていますか
- 財務状況、情報公開の体制づくりがされていますか

9. 法令の遵守

- 専修学校設置基準や法の規制に沿った運営されていますか
- 個人情報やハラスメントなどの対策など保護されるような体制となっていますか

10. 社会還元

- 教育の運営や内容が社会貢献、地域貢献に配慮されていますか
- 生徒のボランティア活動を支援する体制となっていますか
- 専門分野を生かすような講習会など積極的に取り組んでいますか

1. 教育の理念

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育の理念目標を理解し共有していると思いますか	3.7
教育の理念目標を基に、学校の運営や教育が行われていますか	3.9
学校の理念や目標、将来像が生徒に周知されていると思いますか	3.4
	平均 3.7

(2) 現状

- ≫ 「奉仕・自立・思考」を教育理念、教育目標に掲げ人材育成を行っている。

【教育理念】

奉仕 | 自然との共生を考え環境問題に取り組み、奉仕する

自立 | 自然と向き合って自分の生き方を考え、社会の中で自立する

思考 | 植物を育み、心と体の健康を考える

【教育・人材育成目標】

1. 本校は、専門の修学の場であるので特に授業は時間を厳守し、厳粛に受ける。
 2. 社会人としての生活態度を身に付けるよう日常の努力を続ける。
 3. 学内の行事、及び委員会には積極的に参画し、参加意識と、企画力と行動力とを養成する。
- ≫ 教育理念、教育目標は、入学当初に配布する「学生心得」に記載し、新入生オリエンテーションにて周知している。また、進級生に対しても、始業式にて再認識を図っている。
 - ≫ 日常の学校生活、特に授業においても教育理念に沿うような指導を心掛けた。
 - ≫ 入学案内パンフレットなどにも教育理念、教育目標を掲載し、外部にも広くその周知を図っている。

(3) 課題と改善方策

- ≫ 漠然とはわかっているように感じるが、十分ではないように感じる。入学時および要所要所で伝えていく必要があるように思える。
- ≫ 「奉仕・自立・思考」のそれぞれが、何を目標としているのか、理解が足りていない。(例えば、思考とは何を考えることなのか)

2. 学校の運営

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育目的に沿った運営方針が策定されていますか	4.0
運営の組織に沿った意思決定が行われていますか	3.9
教務や財務等について、組織整備など意思疎通がされていますか	4.0
教育活動について、情報公開がされていますか	3.9
情報システムが教務や事務に有効に活用され、合理的に運営がされていますか	4.0
	平均 3.9

(2) 現状

- ≫ 学校運営については、学則および諸規定によって明確化している。
- ≫ 教職員による運営組織については、組織図、校務分掌を毎年作成することによって明確化している。
- ≫ 教務、財務等の組織整備など、法人全体の重要事項については、理事会、役員会が組織され定期的な運営状況の報告を行っている。
- ≫ 教職員会議を定期的に開催し、必要に応じて重要事項の協議あるいは周知を図っている。
- ≫ 人事、給与については、法人の就業規則ならびに諸規定によって規定されている。
- ≫ 教育活動等については、本校 Web サイト、入学案内パンフレットにより情報公開に努めている。

(3) 課題と改善方策

3. 教育の活動

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育の目的に沿った教育課程が編成され、策定されたもので実施されていますか	4.0
学科の教育課程が、体系的に編成されていますか	4.0
実践的な職業教育の視点でカリキュラムが開発されていますか	3.9
関連分野の団体や学校関係者と協議された教科内容が策定され、実施していますか	4.0
授業の内容に沿った到達レベルによって成績評価と、出席を含め、進級・卒業の認定を行い、これが明確にされていますか	4.0
成績の評価、進級、卒業認定について専任の教員や講師（非常勤講師）の意見をくみ上げ、合意されていますか	4.0
資格取得のための動機づけ、生徒への支援体制やカリキュラムの位置づけがされていますか	4.0
人材の育成の目的にそった授業や教員の確保がされていますか	3.9
関連分野の先端的な知識技能の習得や教員の指導力の育成などの取組みがされ、研修の機会的提供がされていますか	3.9
	平均点 4.0

(2) 現状

- 教育課程の編成、実施は教育理念、教育目標を踏まえたうえで、主任を中心に策定し、職員会議で決定している。
- 外部関係者を中心とした「教育課程編成委員会」を年2回行い、実践的な職業教育の視点でカリキュラムの開発が行われている。
- 資格取得については、カリキュラムの課程認定を進めることで体系的に位置づけ、取得しやすい体制を整備している。また、資格取得対策授業を取り入れることで、資格取得を支援している。
- 新年度からの「職業実践専門課程」の認可を目指している。
- 資格やライセンスの取得の際に講習料などで支援策を設け、取得し易くなるような取り組みを開始した。

(3) 課題と改善方策

- 企業等との連携をさらに進めることで、実践的な職業教育の拡充を図る。
- 研修やスキルアップのための場は準備されているが活用しきれていないので、その機会を生かす取り組みが必要だ。

4. 学習の支援と成果

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
就職に対する支援と向上が図られていますか	3.7
資格取得の意味が理解され、動機づけられされ、取得率の向上が図られていますか	4.0
生徒の生活面での問題を理解し指導されていますか	3.7
退学率を軽減するための取り組みがされていますか	3.7
生徒の健康管理の定期的健診がされていますか	4.0
生徒に対する経済的な支援がされていますか	3.9
生徒に対する相談が日常的に行われ、教職員に報告され、支援する体制となっていますか	3.9
	平均 3.8

(2) 現状

- ≫ 生徒の就職については、クラス担任制を設け、生徒の資質、希望に合わせたアドバイスをを行い、支援している。
- ≫ キャリア教育として、業界関係者、関連業界関係者、卒業生等による講演を開催している。
- ≫ 遅刻、欠席生徒の状況については、クラス担任による生徒に対して確認連絡を入れ、状況の把握に努めている。また、生徒の生活上の諸問題についても、必要に応じて個別面談等を実施し、退学者の減少に努めている。
- ≫ 1年次からの会社訪問やインターンシップを奨励し、その支援をはじめた。

(3) 課題と改善方策

- ≫ 就職に関する相談、就職に向けて面接の練習を行うなどの指導等、専任の担当者を置いて対応できる体制を作り、更なる就職率アップをはかる必要があるように感じる。(安定的な入学者確保につながる。)
造園業界への就職については充足しているが、フラワー業界への就職支援の充実もはかる必要が感じられる。
就職という面は重要なので、支援体制の充実はとても大事なことと感じる。
入学者アップにもつながり、ひいては学校の安定的な経営にもつながるのではないかと考える。
- ≫ 就職に対する支援の向上という意味では、専門のスタッフが必要なのではないか。
- ≫ 履歴書の書き方や、面接対策、マナー講座などを実施すると良いと思う。

5. 教育の環境

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
校舎の設備、配置が生徒の安全と教育に対応できるよう整備されていますか	3.4
学内外の実習場、施設について、教育に対応できる整備がされていますか	4.0
実習や教科指導に必要な教具、工具が整備されていますか	3.7
防災的に対する耐久性、その他の防災上の対策がされていますか	3.6
	平均 3.7

(2) 現状

- ≫ 実習室、実習場を整備し、前庭では生徒の作品を公開している。また、企業庭園や公園等の公共施設と連携した実習先を確保することで、実践的な教育を行っている。
- ≫ 防災について、年に2回、避難訓練、および防災に関するオリエンテーションを実施し周知している。
- ≫ 校舎の設備は月1回の安全確認を行い、各実習施設においては管理の担当者を定めている。
- ≫ 年月とともに校舎の施設や教具・工具に傷みや不足が生じているので、優先順位の高いものから修繕・交換・補充などの対応を行っている。

(3) 課題と改善方策

- ≫ 学校の校舎と造園の実習場については、現在の生徒数に対してはもう少し広い面積が適しているのではないかと感じる。
生徒数に対し、不足する道具類もあるため、段階的にでも充実を図る必要があると感じる。前年に指摘した壁の亀裂、ひび、柱の損傷、雨漏りなどで改善されていない部分があるため、計画的に修理や補修をすることも必要なのではないかと考える。
- ≫ 校舎などの耐久性の確認や対策を考える必要性を感じる。
- ≫ 夏場に切り花を扱うとき、切り花用の冷蔵庫があると望ましい。

6. 学校生活と行事

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
研修旅行計画が教育の目的に沿って実施されていますか	4.0
ガーデンコンテスト、技能五輪大会への参加が生徒への技術向上に対応するように配慮されていますか	4.0
その他の学校行事が適切に生まれ、生徒の意見を十分に取り入れていますか	4.0
	平均 4.0

(2) 現状

- ≫ 毎年ガーデニング王国、イギリス研修旅行を実施して、チェルシー・フラワーショーの見学、コッツウォルズ地方のガーデンを巡り、見識を広げ、日本国内の庭を見つめなおす機会としての成果も上げている。
- ≫ 「神奈川県立大船フラワーセンター大船植物園 “スモールガーデン”」については、例年通りに新2年生が参加した。
- ≫ 「日比谷公園ガーデニングショー」については、前年同様に2年生の参加を予定している。また、今年度は1年生の参加を目指している。

(3) 課題と改善方策

- ≫ 教科内容に沿った実地見学や、実習などを計画的に取り入れる必要がある。

7. 生徒の募集

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
生徒募集計画は適切に行われていますか	3.9
入学する生徒に適切な情報が正確に伝えられていますか	3.9
生徒募集活動を適確に行われているかの評価と見直しがされていますか	3.9
校納金など入学時あるいは進学時、そして行事費など妥当なものとなっていますか	4.0
平均	3.9

(2) 現状

- ▶ 生徒募集については、入学案内用パンフレット、生徒募集要項を作成し入学希望者に配布している。また毎月2～3回程度、体験入学(オープンキャンパス)を開催し、学校説明、施設見学、授業体験を実施し、当校に対する理解を深めるよう努めている。
- ▶ Web サイト、ブログやFacebookを通じて、各種コンテストの入賞情報等、学校生活について発信、公開している。
- ▶ 高校生の進路希望の動向などを捉えつつ、高校訪問を実施している。

(3) 課題と改善方策

- ▶ 入学希望する生徒に、学科の教科指導内容を適切に理解する工夫を考える必要がある。
- ▶ 資格取得の情報を伝え、資格に対する動機を高める工夫をする。
- ▶ 高校訪問の時期の再検討が必要と思われる。

8. 財務

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の財務基盤が安定していますか	3.9
学校の予算が適切に執行されていますか	3.9
財務についての会計の処理と監査が適正に行われていますか	4.0
財務状況、情報公開の体制づくりがされていますか	3.7
	平均 3.9

(2) 現状

- 法人として、健全な財務状況となるべく、適切な外部監査を受けている。

(3) 課題と改善方策

- 財務情報をホームページなどで伝達する努力をする。

9. 法令の遵守

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
専修学校設置基準や法の規制に沿った運営されていますか	4.0
個人情報やハラスメントなどの対策など保護されるような体制となっていますか	3.6
	平均 3.8

(2) 現状

- ≫ 法令、設置基準の遵守、通知については教職員に周知されている。
- ≫ 個人情報の保護等に関する規則は明文化されている。
- ≫ 教職員へのアンケート等を踏まえた自己評価を実施し、問題点については順次改善に取り組んでいる。平成 26 年度からは、学校関係者委員会も設置し、自己評価の妥当性、透明性の向上を図っている。

(3) 課題と改善方策

- ≫ ハラスメント委員について、広く周知されていない。
- ≫ 体制づくりはなされているが、自ら発言できないような生徒等に対するフォローが必要ではないかと考える。

- ≫ 校内、学校施設、および学外実習先での会食の実施について、慎重な検討を要する。

10. 社会還元

(1) 採点

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育の運営や内容が社会貢献、地域貢献に配慮されていますか	4.0
生徒のボランティア活動を支援する体制となっていますか	3.9
専門分野を生かすような講習会など積極的に取り組んでいますか	3.9
	平均 3.9

(2) 現状

- ≫ 定期的に、地域公園の清掃活動等の地域貢献活動を行っている。
(湘南海岸ビーチクリーン、外原公園、神奈川県立辻堂海浜公園イベントボランティア)
- ≫ 平成 26 年度より、俣野別邸庭園にてサポーター活動を行っている。
- ≫ 平成 27 年度より、実習時間を利用しての近隣の高齢者宅や公園などの植栽管理作業をはじめた。

(3) 課題と改善方策

- ≫ 社会人に対して「科目等履修生」制度などを設け、社会還元できないか検討する。
- ≫ 卒業生に対し、最新の技術や情報を与える講習会(リカレント教育)などを検討する。